

全国医療ソーシャルワーカー協会会長会 第 30 回会議 議事録

日時：2023 年 6 月 18 日（日）12：20～13：20

会場：TFT ホール B 会場+オンライン（Zoom） ハイブリッド開催

出席：47 協会（うち直接参加：北海道、岩手、宮城、福島、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、新潟、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、三重、和歌山、岡山、広島、徳島、香川、愛媛、福岡、大分、宮崎、沖縄、日本協会）／欠席：1 協会

現地参加は 28 協会 53 名、Zoom 参加は 19 協会 33 アカウントの参加

議 事

1. 開会挨拶

（一社）東京都医療ソーシャルワーカー協会会長/第 71 回全国大会 平田和広大会長

2. 議長選出

事務局案にて次回開催地の（一社）大分県医療ソーシャルワーカー協会脇坂会長を提案し承認された。

3. 2022 年度収支決算報告・2023 年度収支予算（案）について

事務局外山より、別紙（第 30 回会長会_決算、収支予算案）に基づき収支報告と予算案を説明。満場一致にて承認された。

4. 各部会の報告

教育研修部会 ～ （一社）北海道医療ソーシャルワーカー協会木川会長よりこれまでの説明。別紙一覧の変更があれば連絡してほしいと案内。

実習マニュアル部会 ～ 新潟県医療ソーシャルワーカー協会坂詰会長より現状の説明。合意が出れば 7 月か 8 月には新バージョンをお配りできる。

5. 会員減少についての意見交換 ← 時間がタイトな為問題提起とする

（一社）静岡県医療ソーシャルワーカー協会中村会長より 4 月 13 日開催の会長会にて、会員の減少について危機感がある話題が共有された。例年会長会は 11 月か 12 月の開催だが、早目に開催したいため、8 月 26 日の開催とした。第 31 回会長会にて意見交換をしたい。独自の取組みなど効果のある取り組みがあれば共有したい。

6. 全国大会について

・2024 年大分大会（脇坂会長より）

2024 年 6 月 15 日（土）～16 日（日）開催予定。会場は J:COM ホルトホール大分

ハイブリッド開催を予定。大会テーマ：『近未来型の MSW を追う～新時代のエンタランスに立つて』

- ・2025年三重大会（高村会長より）
県協会が70周年を迎える。大きな大会で発表する経験がない会員が多く、フォローをしながら県全体でアプローチしたい。
- ・2026年岩手大会（小泉会長より）
1985年以来41年ぶりの開催になる。120名居た会員も現在100名、2桁になるかもしれない。研修参加率も低いいため、岩手大会を起爆剤にしたい。今回（東京）、大分、三重を参考にしたい。

7. 各協会からの報告・情報提供について

- ・事務局外山より別紙（各協会事務局一覧）を参照に最新の情報を共有。修正があれば連絡を求める。
- ・北海道協会木川会長より、通院困難患者の実態と支援についてのセミナー、北海道学会、北見地域のがん患者さん支援の充実に向けたセミナーについての紹介。非会員も全て無料。北海道協会の役員改選があった。当日配布資料参照
- ・日本協会野口会長より、以下4点につき情報提供。
 - ① 子ども家庭福祉の認定資格（こども家庭ソーシャルワーカー）について
 - ② 日本ソーシャルワークセンター設立について（日本社会福祉士協会 日本精神福祉士協会 日本ソーシャルワーク教育学校連盟と当協会の四団体にて）
 - ③ 循環器病対策推進協議会について
 - ④ 2023年度ソーシャルワーカーデーについて

- ## 8. 次回（第31回）全国医療ソーシャルワーカー協会会長会の開催地及び日程について
- 役員会にて次年度大会開催地である大分県での開催の提案 大分協会より快諾を得た
8/26（土）昼から夕方までの開催 その後懇親会を企画 大分市での開催検討中
満場一致にて承認された。

9. その他

広島協会 芝伐達哉新会長から挨拶
 福島協会 熊田貴史新会長から挨拶
 徳島協会 津川靖弘新会長から挨拶
 佐賀教会 梶原順新会長から挨拶
 和歌山協会 関本查智子新会長から挨拶
 滋賀協会 乾昌典新会長から挨拶
 神奈川協会 佐野晴美新会長から挨拶
 会長会事務局退任のため外山理事、樋渡理事、林業務執行理事からご挨拶

10. 閉会挨拶

（一社）静岡県医療ソーシャルワーカー協会 会長／
 全国医療ソーシャルワーカー協会会長会 代表 中村敬